暗闇の図書館はドキドキ

東松島の人気納涼イベント

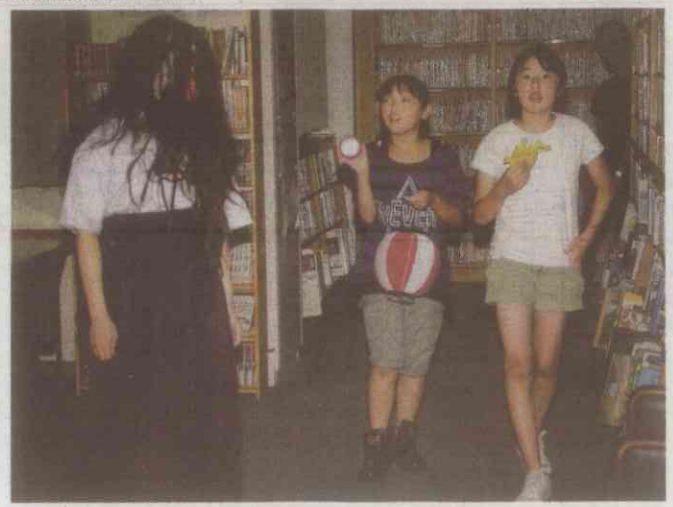
ボランティアの「おはなしのはなたば」は「ひゃくものがたりとゆうれい」の紙芝居を上演して雰囲気を盛り上げた

参加した小学生と図書館職員、ボランティアで記念撮影

ぼんやりと光る白い仮面に子どもたちの背筋も凍りついた

東松島市図書館で2日夜、夏の恒例行事「ナイトおはなし会&きもだめし会」が開かれた。暗闇が広がる館内には妖怪などに扮した職員らが潜み、2人1組で恐る恐る歩みを進める小学生を驚かせた。悲鳴と歓喜がこだました納涼イベントを写真で紹介する。

後ろからモンスターが追ってくる！早く逃げて！



書棚の影から髪の長いお岩さんが出現。後ろからはフランケンが近づく

どこかで見た顔。子どもたちはすかさず「今でしょ！」と声を上げていた

カメラリポート